

令和7年度 第2回平塚市障がい者自立支援協議会こども部会
医療的ケア児支援分科会次第

令和8年（2026年）1月30日（金）

10時00分～11時30分

Web会議（Zoom）

- 1 あいさつ

- 2 医療的ケア児等支援の取組状況について
 - (1) 在宅レスパイト・ケア付き通学支援について

 - (2) 事例報告

- 3 関係機関から情報共有等
【災害対策課】

【保健福祉事務所】

【かながわ医療的ケア児支援センター湘南西部ブランチ】

- 3 その他
来年度の予定について

以上



ひなたぼっこ&にじの会

医療的ケアのあるお子さんや重心のお子さんとその保護者さんが集まる会です。

ご本人やきょうだい児の保育スペース、おむつ替えスペースもありますのでお気軽にご参加ください！

日時：令和8年2月26日（木）

10：00～12：00

場所：平塚保健福祉事務所3F大会議室
（平塚市豊原町6-21）

※駐車場は数が少ないのでなるべく
公共交通機関をご利用ください。

内容：先輩ママに聞いてみよう！

- ①卒業後の進路について
- ②医療機関の成人期移行について
- ③質問♪おしゃべり会

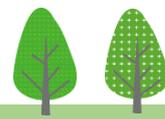
現在20歳、重心
のお子さんのママ
さんです！

申込：メールまたは電話 締め切り2月24日（火）

右の二次元バーコードからお申込みください。 →→

問い合わせ0463-32-2738 くれよん小瀬・池田

リモート参加ご希望の方はご相談ください。



平塚市医療的ケア児等コーディネーターに ご相談ください！

どんな人の相談を受けるの？

医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害の認定を受けているお子様と
そのご家族が対象です。

医療的ケア児等コーディネーターの役割は？

障害福祉サービスなどの制度に関する情報提供、医療・保健・
福祉・教育・保育など相談内容に応じた関係機関のご紹介、関係
機関との情報共有など、必要な支援を行います。



どこに相談
したらよいか
わからない



今後の成長
発達が心配

きょうだいとの
子育てが心配

どのような福祉
制度や支援が
あるか知りたい

※相談の流れは裏面をご覧ください。

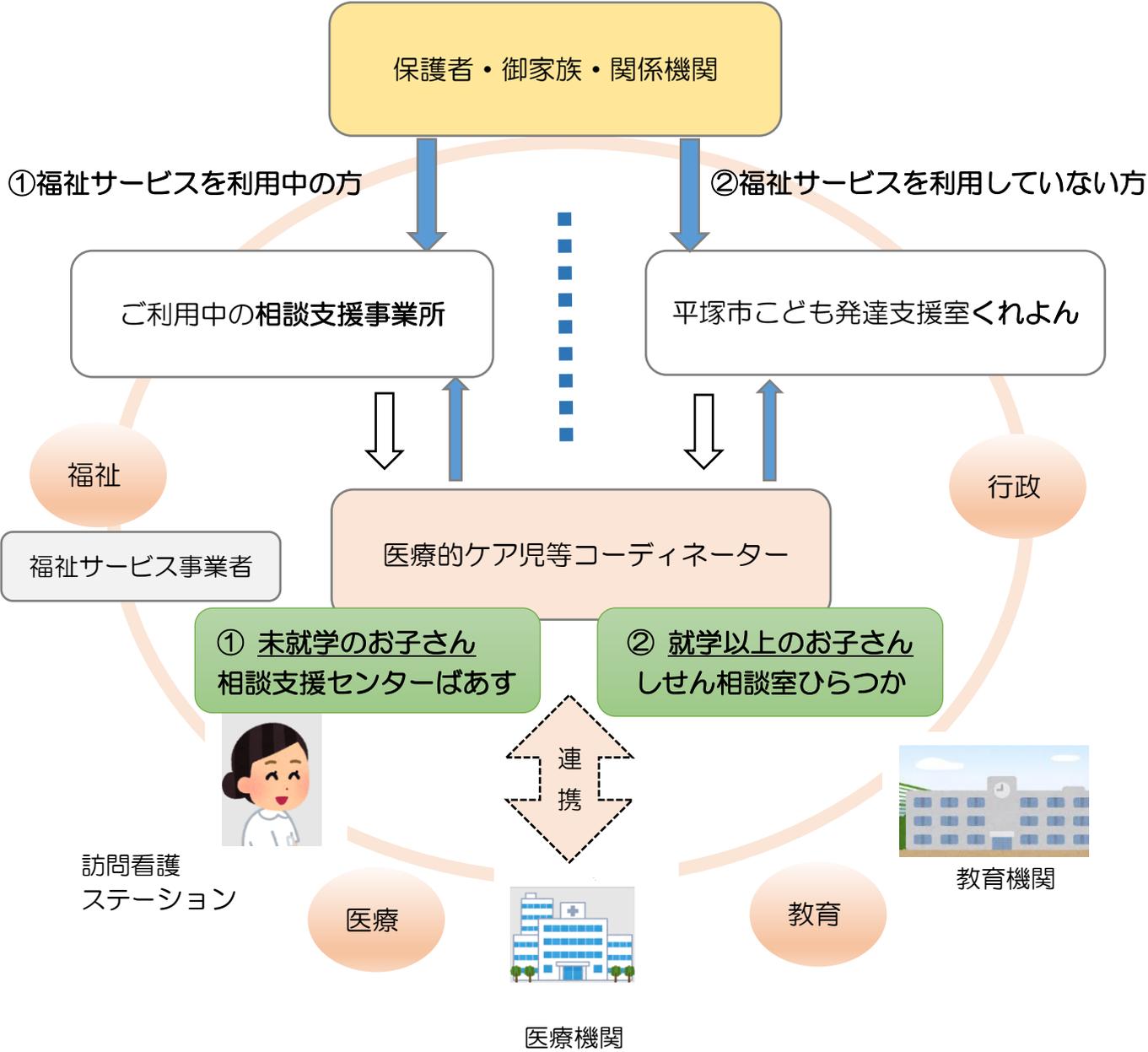
✧ 医療的ケア児等コーディネーターの配置場所 ✧

- 未就学のお子さん … 特定非営利活動法人よろずやたきの会 相談支援センターばあす
(電話 0463-72-8327)
- 就学以上のお子さん … 社会福祉法人至泉会 しせん相談室ひらつか
(電話 0463-37-1776)

※すくすくばあす（看護師）は、医療面等について他のコーディネーターと連携を図り支援します。

相談の流れ

関係機関と協力し、課題解決に向け、支援ネットワークの構築を図ります。



※ご家族から直接コーディネーターにご相談いただくこともできます。

【平塚市医療的ケア児等コーディネーター配置事業についての問い合わせ】
平塚市こども家庭課 こども発達支援室くれよん（電話：0463-32-2738）

[対象]

神奈川県にお住まいの
医療的ケア児等

医療的ケア児等と そのご家族の 皆様へ



イラストレーション：野波ツナ

皆さんのことを教えてください

医療的ケア児 登録フォーム

皆さんのお声や情報を、保育や教育、災害時の支援につなげます。
必要な場合に、医療・福祉の施策情報等をお届けするための基本情報とさせていただきます。

登録は
こちらから



▲
県内市町村
(横浜市を除く)に
お住まいの方は
こちら



▲
横浜市に
お住まいの方は
こちら

▶ 令和3年9月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が施行され、医療的ケア児及びその家族の個々の実態に応じた、一層の支援の充実が求められています。

▶ 医療的ケア児等のお名前、ご住所、医療的ケアの内容など基本情報をご登録いただければ、県及びお住まいの市町村で情報共有し、支援施策の検討につなげます。

問合せ先

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課 TEL:045-210-4713

神奈川県健康医療局保健医療部医療課 TEL:045-210-4865

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課 TEL:045-671-4278

かながわ医療的ケア児支援センターでは、皆様のご相談を受付けています。



かながわ
医療的ケア児支援センター
相談の受付時間、相談方法に関する
情報を提供しています。



LINE 相談

LINE 友だち検索の場合は、
ID @ kanagawa_mccs を検索

気軽に
ご相談
ください



神奈川県

KANAGAWA

かながわ医療的ケア児支援センター

神奈川県DWAT

Disaster Welfare Assistance Team

わたしたち神奈川県DWATは、災害時に、避難所等に避難する、高齢者や障がい者などの配慮が必要な方や困っている方の福祉ニーズに的確に対応し、その避難生活中における生活機能の低下等の防止を図りつつ、一日でも早く安定的な日常生活へと移行できるよう、福祉支援を行うチームです。

いつ



大規模災害が発生した時
地震、風水害、火災など

どこで



一般避難所・福祉避難所等
体育館、公民館、車中泊・在宅など

だれが



介護支援専門員
(ケアマネジャー)
社会福祉士
精神保健福祉士
理学療法士など



どのように



行政、保健・医療関係者、
ボランティアなどと連携しながら

だれに



避難生活において配慮が必要な方、
困っている方、高齢者、障がい者、
妊産婦、乳幼児など

神奈川県DWATの主な活動

心身の状態の把握 (アセスメント)

避難者の、「こころ」と「からだ」の状態を確認し、必要な支援につなげます。



主な関係機関との調整

聴き取りした内容により、必要に応じて福祉避難所への誘導や、福祉・介護サービスの利用調整等を行います。



相談支援

避難生活において感じる不安や困りごとなどの相談に応じ、必要な支援につなげます。



避難生活の環境整備

避難所等で安心・安全に過ごせるように、プライバシーを確保できる間仕切りの設置や、段差のない通路の確保などの環境づくりを行います。



災害発生



4 チーム員派遣



被災市町村

社会福祉士、介護福祉士、
ケアマネジャーなど

3 派遣調整 チーム編成

派遣の流れ

1 派遣依頼

神奈川県DWAT事務局
(神奈川県社会福祉協議会)

神奈川県

2 派遣協議 派遣決定

平時の活動

- 所属法人等における受援体制の検討
- 各種研修、訓練への参加
- 地域への周知、啓発など



かながわ災害福祉広域支援ネットワークについて

大規模災害の発生に備えて、事業者団体及び職能団体などの福祉関係団体と協働により、災害時における高齢者や障がい者など特に配慮を要する者(災害時要配慮者)を支援するため、平成28年7月に設置しました。

ネットワーク構成団体一覧(令和7年7月時点)

- ・神奈川県介護支援専門員協会 ・神奈川県介護福祉士会 ・神奈川県高齢者福祉施設協議会 ・神奈川県社会福祉協議会 ・神奈川県社会福祉士会
- ・神奈川県身体障害施設協会 ・神奈川県知的障害施設団体連合会 ・神奈川県老人保健施設協会 ・相模原市高齢者福祉施設協議会
- ・横浜市福祉事業経営者会 ・神奈川県理学療法士会 ・神奈川県精神保健福祉士協会 ・神奈川県作業療法士会
- ・神奈川県医療ソーシャルワーカー協会 ・神奈川県言語聴覚士会

事務局



神奈川県地域福祉課 災害福祉グループ

電話：045-285-0863

メール：saigaifukushi-g.x6bh@pref.kanagawa.lg.jp

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 福祉サービス推進部

電話：045-311-8802

メール：haken@knsyk.jp

神奈川県 HP



令和8年度平塚市障がい者自立支援協議会子ども部会医療的ケア児支援分科会 スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R9.1月	2月	3月
分科会 (Web 会議)				9日(木) 10:00～							19日(金) 10:00～	
作業部会												
個別会議	← 必要時 →											
座談会 ひなたぼっこ (ハイブリッド)		5/29(金) 10:00～								21日(木) 10:00～ 保健所共催		
CD連絡会	20日(月) 9:30～		29日(月) 9:30～			7日(月) 9:30～		16日(月) 9:30～		14日(木) 9:30～		15日(月) 9:30～

1 分科会

- ・関係機関と医療的ケア児等の当事者家族が情報を共有する。

2 作業部会

- ・具体的な協議事項が発生した際に、必要時に招集して開催する。

3 個別会議

- ・具体的な協議事項が発生した際に、必要時に招集して開催する。

4 座談会（ひなたぼっこ）

- ・医療的ケア児等コーディネーターを中心として開催する。

医療的ケア児等の当事者家族の情報交換、状況把握と交流等を目的として実施。座談会で把握した意見等を踏まえ、課題を再整理し、分科会に報告する。

災害対策の取組み





個別避難計画の作成推進

- 医療的ケアが必要な難病患者
平塚保健福祉事務所と連携した作成を推進
- 要介護区分、障がい区分の者
福祉専門職（ケアマネジャー、相談支援専門員）の参画を得て作成を推進



訓練の実施

要配慮者班による**多職種**・**多機関**と連携した訓練
(DWAT・DMAT・保健師チーム など)



訓練の実施

福祉避難所関係者にて机上訓練（HUG訓練）を実施



研修会の実施

横浜地方気象台と連携した要配慮者利用施設向け防災研修会
福祉事業所向け

防災備蓄品の拡充

電源対策 や トイレ対策

蓄電池



自動ラップ式トイレ (ラップホン)



拠点（くれよん）の強化

拠点の電源対策を強化

電力自動給電システム



蓄電池

